

【専門分野】

科目名	生活を支える看護Ⅱ (地域における支援)	講師名	専任教員 (13) 非常勤講師 (2)	学 年	1	履 修 期	第2学期				
単 位	1 単位										
時間数	1 5 時間										
講師実務経験	専任教員：看護師としての臨床経験あり。										
授業概要	地域の人々の暮らしを支える概念や制度について学び、地域・在宅における看護の対象と看護活動の場の多様性を理解する。										
授業科目目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 地域・在宅看護の対象と家族について理解できる。 2. 地域共生社会と地域包括ケアシステムについて理解できる。 3. 地域の人々の健康な生活を支援する事業と法制度、地域・在宅看護の役割、多職種連携について理解できる。 										
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1回：地域・在宅看護の対象の理解 <ol style="list-style-type: none"> 1) 対象者の理解：健康状態やライフステージ 2) 家族の理解 2回：地域共生社会と地域包括ケアシステム <ol style="list-style-type: none"> 1) 4つの「助」とは 2) 自助のための支援 3) 互助のための支援 4) 地域包括ケアシステムの5つの構成要素 3回：地域における暮らしを支える看護 <ol style="list-style-type: none"> 1) 地域における暮らしの環境を整える看護 2) 地域の人々の「もっと健康に」を支える看護 3) 地域における「家族の健康」をまもる看護 4) 地域・在宅看護におけるライフステージに応じた看護 5) 地域での暮らしにおけるリスクの理解 6) 地域での暮らしにおける災害対策 4～5回：地域・在宅看護実践の場と関連事業所との連携 <ol style="list-style-type: none"> 1) おもな地域・在宅看護実践の場 2) 地域・在宅看護における多職種連携 3) 社会福祉協議会の取り組みと看護の役割 4) 地域包括支援センターの取り組みと看護の役割 5) 居宅介護支援事業所の取り組みと看護の役割 6回：地域・在宅看護にかかわる制度とその活用 <ol style="list-style-type: none"> 1) 医療保険・介護保険制度 2) 地域・在宅看護にかかわる医療提供体制 3) 地域保健に関する法制度 4) 障害者・難病に関する法制度 5) 権利保障 7回：地域で生活する人の支援について考える 自助・互助の視点から地域の高齢者の支援を考える 8回：終了試験 					講義	講義	講義	講義	講義	グループワーク
評価方法	筆記試験 (80%)、課題提出・授業参加状況 (20%)										
テキスト	1. 系統看護学講座 専門分野 地域・在宅看護論 [1] 地域・在宅看護の基盤, 医学書院.										
参考書	<ol style="list-style-type: none"> 1. 国民衛生の動向 2021/2022, 厚生統計協会. 2. 公的機関のホームページ等 										
学生へのメッセージ	<p>地域で生活する人々を支える取り組みや支え合いの体制について、地域での取り組みの実際から理解して下さい。</p> <p>【関連科目】関係法規Ⅰ、生活を支える看護Ⅰ、成人看護学概論、老年看護学概論</p>										